

FI/Tr

大俣の水神祭



Ver.1(2020/2/1)

## 災害伝承 DATA

所在地：長野県中野市大字大俣  
緯度・経度：北緯 36 度 45 分 47.3 秒  
東経 138 度 19 分 38.4 秒  
伝承形式：行事・祭り  
種類 / 要因：洪水・湛水 / 集中豪雨  
災害発生：過去度々  
建立時期：不明  
指定等：中野市指定無形民俗文化財  
周辺地形：丘陵地・扇状地



観光情報はこちら

### 言い伝え・伝説

この地区では千曲川の洪水が度々起きており、生活は常に不安な状況でした。その長年に亘る惨状を偲び、それまでの水難者の供養や精霊送りの意味、さらに雨乞いの要素も加わってこの行事は全区民が熱意を持って参加しています。

### 周辺案内

中野市大俣地区には高井大富神社があり、小林一茶の句も含む俳額や中野市指定天然記念物の「高井大富神社のエノキ」があります。また、大俣の辻々には数々の石仏があり、4月中旬～下旬にはJR飯山線の上今井駅～JR替佐駅間に桜並木が広がります。なお、大俣の水神祭は毎年8月16日に行われます。